

私が創る自然浴・エクシオールタイプ施工要領

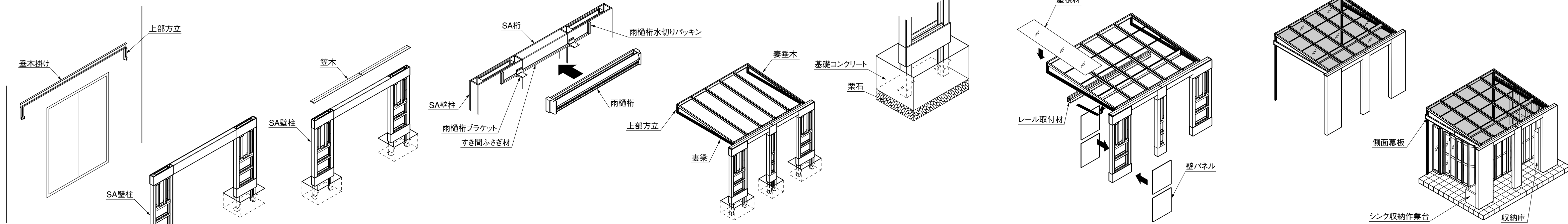
取組コード
S075
TXUR6A0499E
200503A_1007

お 願 い
スカイール・エクシオール本体、収納庫、シンク収納作業台等施工する場合は、それぞれの製品間で工事が入り組んで複雑になります。本施工要領および各製品取付説明書を参考に下記の要領に留意しながら施工を進めてください。
①工事日程の調整（基礎工事、左官工事、電気工事、水道工事等の合理的な日程調整など）
②事前準備の確認（シーリング材、基礎工事材料、電気工事材料など）
③施工時の注意や保管、養生時間の事前確認

●エクシオール本体

梱包チェック	ステップ 1 壁柱位置出し	ステップ 2 垂木掛け・上部方立の取付け	ステップ 3 壁柱の建込みおよびSA桁、笠木の取付け	ステップ 4 雨樋桁ブラケットの取付け	ステップ 5 すき間ふさぎ材、水切り材の取付け	ステップ 6 妻梁、妻垂木、垂木の取付け	ステップ 7 基礎部コンクリート打設 ※壁柱内底面の仕上げ	ステップ 8 SAボードの貼付け	ステップ 9 側面幕板の取付け	ステップ 10 レール取付材、妻梁上部フィックスパネル・欄間パネル、中骨の取付け	ステップ 11 屋根材の取付け	ステップ 12 へ
取説E158 スカイール（笠木端部キャップセット梱包在中） 取説E176 エクシオールタイプ（部品箱梱包在中） 取説E177 デッキ編・米杉、イペ（部品箱梱包在中） 取説E178 樹の木（部品箱梱包在中） 取説E180 スカイールタイル仕上げ（笠木端部キャップセット梱包在中） 取説E181 スカイール塗材仕上げ（笠木端部キャップセット梱包在中） ・壁柱本体セット、壁パネルセット、桁セット、桁パネルセット、笠木セット、笠木端部キャップセット、 ・桁垂木掛けセット、垂木セット、妻垂木セット、レール取付材セット、妻梁セット、幕板セット（塗り、タイル）、屋根材セット、欄間部材セット、妻梁上部フィックスパネルセット、 ・折戸パネルセット、戸袋パネルセット、上レール、下レールセット、戸袋レールセット	参照取説 E158 スカイール §2.1 基礎工事編参照 E176 エクシオールタイプ §3.1 柱の位置出し編参照 使用梱包 笠木端部キャップセット 部品箱 事前準備品 基礎穴掘削工事 砕石（栗石） 基礎箱 PF管（電気配線工事が必要な場合） 電気配線工事（必要に応じて）	E176 エクシオールタイプ §4.1 垂木掛け・上部方立・方立の取付け編参照 使用梱包 桁垂木掛けセット 部品箱 事前準備品 シーリング材 シーリング材は指定のアルコール系シーリング材を使用してください。 ■例（商品名）：シーラント72（東芝シリコン：シーラント380）（東レシリコン：SE960）	E158 スカイール §3.8 壁本体の建て込み編参照 E176 エクシオールタイプ §4.2 SA壁柱の建て込み・基礎工事編参照 使用梱包 壁柱セット、柱取付け位置出し治具、ベース金具セット（ベース仕様の場合）、桁セット、桁パネルセット、笠木セット、笠木端部キャップセット、笠木連結キャップセット 事前準備品 壁柱仮固定用部材（カイモノ等） 桁取付治具（オプション） シーリング材 養生シート 電線、スイッチ、センサー、PF管	E176 エクシオールタイプ §4.3 雨樋桁ブラケット・すき間ふさぎ材の取付け編参照 使用梱包 雨樋桁ブラケットセット 事前準備品 雨樋桁ブラケット	E176 エクシオールタイプ §4.3 雨樋桁ブラケット・すき間ふさぎ材の取付け編参照 使用梱包 桁垂木掛けセット すき間ふさぎ材セット 事前準備品 シーリング材	E176 エクシオールタイプ §4.6 妻梁の取付け編参照 使用梱包 妻梁、垂木セット、妻垂木セット 垂木補強材セット 事前準備品 妻梁、垂木セット、妻垂木セット	E158 スカイール §3.14 基礎部コンクリートの打設編参照 E176 エクシオールタイプ §3.1 柱の位置出し編参照 使用梱包 生コン モルタル 事前準備品 基礎コンクリート養生期間、重い物を載せたり振動を与えないでください。	E158 スカイール §3.16 現場張りボードの貼付け編参照 使用梱包 パネルセット 事前準備品 壁柱とSAボードには裏表有り。	E176 エクシオールタイプ §4.8 側面幕板の取付け編参照 使用梱包 側面幕板セット パネルセット（幕板塗り仕様の場合） 事前準備品 側面幕板セット	E176 エクシオールタイプ §4.9 レール取付材の取付け編参照 使用梱包 レール取付材セット 妻梁上部フィックスパネルセット 欄間パネルセット 事前準備品 レール取付材は確実に妻梁に固定要。	E176 エクシオールタイプ §4.12 屋根材の取付けとシーリング編参照 使用梱包 屋根材セット 垂木セット 妻垂木セット 事前準備品 シーリング材 ①屋根材には裏表有り。 ②垂木カバーの取付けネジは垂木に垂直に打ち込み要。 ③屋根材接触部のシーリングは指定のシーリング材の使用要。	
	①残土処理の目安 W壁柱1本:0.3m ² 、S壁柱1本:0.2m ² ②砕石（栗石）の手配目安 W壁柱1本:0.1m ² 、S壁柱1本:0.05m ² ③寒冷地では凍上線の下まで基礎施工要	①設置住宅外壁内の柱または間柱の位置確認 ②住宅外壁と垂木掛けの間シーリング処理	①壁柱とSAボードには裏表有り。 ②SAボードはネジ頭が埋まるまで打ち込み要。 ③電気配線工事は有資格による施工要。	①ブラケットは壁柱内の柱材に取付け ②雨樋桁ブラケットの桁受け面がH250桁の下面と同レベルで設定合わせて取付け。 ③タイル仕様の場合はタイル目地と合わせて取付け。 ④雨樋桁水切り材は上部、端部をシーリング処理。	①雨樋桁下面に合わせてすき間ふさぎ材（アングル）を取付け。 ②雨樋桁両端部はクッション材貼付け。 ③タイル仕様の場合はタイル目地と合わせて取付け。 ④雨樋桁水切り材は上部、端部をシーリング処理。	①壁柱と妻梁の水平、垂直を確認要。 ②指定箇所のシーリング処理。	①コンクリートには塩分を含む砂、コンクリート混和剤（凍結防止剤、凝固促進剤、急結剤など）は使用不可。 ②基礎用コンクリート量（目安） W壁柱1本:0.3m ² 、S壁柱1本:0.2m ² ③壁柱底板がGL面以下になる場合はGL面以上に仕上げ要。	①壁柱とSAボードには裏表有り。 ②SAボードはネジ頭が埋まるまで打ち込み要。 ③SAボード、壁本体は水濡れ禁止。	①壁柱仕様に合わせて幕板取付け。 ②幕板端部は必ずキャップを取付け要。	①レール取付材は確実に妻梁に固定要。 ②欄間パネルは欄間上部中骨に固定要。		

※「§」（セクション）は「章」の記号です。



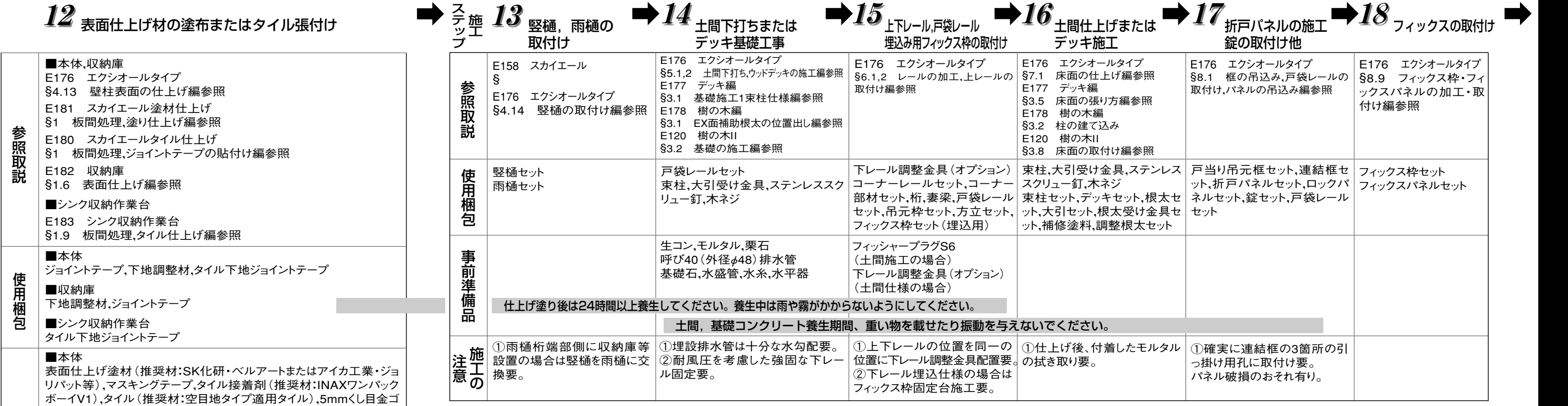
●収納庫

梱包チェック	ステップ 8a フレームの組立て	ステップ 9a SA壁柱へのフレームの取付け	ステップ 10a 下地ボードの取付け	ステップ 11a 収納庫屋根の取付け
取説E182 スカイール収納庫（収納庫フレームセット梱包在中） 取説E180 スカイールタイル仕上げ（笠木端部キャップセット梱包在中） 取説E181 スカイール塗材仕上げ（笠木端部キャップセット梱包在中） 収納庫フレームセット 収納庫下地ボードセット 収納庫屋根セット、収納庫扉セット、収納庫上セット、収納庫棚板セット	参照取説 E182 スカイール収納庫 §1.2 フレームの組立て編参照 使用梱包 収納庫扉フレームセット 事前準備品 シーリング材 施工の注意 ①扉の吊元をパネルと干渉しない方向へ決定。 ②ネジ頭のシーリング処理。	E182 スカイール収納庫 §1.3 SA壁柱へのフレーム取付け編参照 使用梱包 収納庫扉フレームセット 事前準備品 コンクリートドリル（φ6）（土間仕様の場合） 施工の注意 ①フレーム背面をSA壁柱に固定。 ②フレーム下面をフロアに固定。	E182 スカイール収納庫 §1.5 下地ボードの取付け編参照 使用梱包 収納庫扉下地ボード 事前準備品 収納庫扉下地ボード 施工の注意 ①ボードはネジ頭が埋まるように打ち込み要。	E182 スカイール収納庫 §1.6 収納庫屋根の取付け編参照 使用梱包 収納庫屋根屋根セット 事前準備品 収納庫屋根屋根セット 施工の注意 ①屋根は六角ボルトとウェルナット（ゴム緩衝材付ナット）で固定。 ②壁柱と屋根の接合部へジョイントテープを貼付け要。

●シンク収納作業台

梱包チェック	ステップ 9b フレームおよび側面板の組付け	ステップ 10b 壁柱、床面への取付け	ステップ 11b 天板への取付け
取説E183 シンク収納作業台 梱包シンク収納作業台フレームセット在中 シンク収納作業台フレームセット シンク台パネルセット 収納台パネルセット シンクセット収納作業台棚板セット 蛇口セット シンク排水金具セット 配管セット タイル下地ジョイントテープ ペルトバス用シャワー混合栓セット ペルトシャワーセット	参照取説 E183 スカイールシンク収納作業台 §1.2 上框・横框・下框の取付け編参照 使用梱包 シンク収納作業台フレームセット、シンク台パネルセット（収納台パネルセット） 事前準備品 シーリング材 施工の注意 ①SAボードはネジ頭が埋まるように打ち込み要。	E183 スカイールシンク収納作業台 §1.4 本体床面への取付け編参照 使用梱包 シンク収納作業台 事前準備品 φ12.5リリル（樹の木フロアに固定の場合） φ6ドリル（コンクリート土間に固定の場合） 施工の注意 ①樹の木フロアには固定位置に注意要。固定にはM6タングナットを使用し、締めすぎに注意要。	E183 スカイールシンク収納作業台 §1.7 天板の取付け編参照 使用梱包 シンク収納作業台 事前準備品 シンク収納作業台 施工の注意 ①天板は六角ボルトとウェルナット（ゴム緩衝材付ナット）で固定。 ②壁柱と屋根の接合部へジョイントテープを貼付け要。

ステップ 12 表面仕上げ材の塗布またはタイル張付け	ステップ 13 壁樋、雨樋の取付け	ステップ 14 土間下打ちまたはデッキ基礎工事	ステップ 15 上レール、戸袋レール埋込み用フィックス等の取付け	ステップ 16 土間仕上げまたはデッキ施工	ステップ 17 折戸パネルの施工 錠の取付け他	ステップ 18 フィックスの取付け
参照取説 E176 エクシオールタイプ §4.13 壁柱表面の仕上げ編参照 E181 スカイール塗材仕上げ §1 板間処理、塗り仕上げ編参照 E180 スカイールタイル仕上げ §1 板間処理、ジョイントテープの貼付け編参照 E182 収納庫 §1.6 表面仕上げ編参照 E183 シンク収納作業台 §1.9 板間処理、タイル仕上げ編参照 使用梱包 ■本体、収納庫 ■収納庫 ■シンク収納作業台 ■タイル下地ジョイントテープ 事前準備品 ■本体 ■表面仕上げ材塗布の場合 ①ジョイントテープ貼付けは盛り上がりシワ厳禁。 ②下地調整材は混合後2時間以内に使い切り要。 ③下地調整材は塗り厚2mmを目安とし規定量の使い切り要。 ④下地調整材の塗布後は6時間以上養生要。 ⑤表面仕上げ材は下塗り2回程度、仕上げ塗りを厚さが3mm以上で仕上げ要。 ⑥外気温が5℃以下での塗布作業は厳禁。外気温が5℃付近では養生シートやヒーターの使用要。 ■タイル仕上げの場合 ①タイル下地ジョイントテープをSAボード突き合わせ部に貼付け要。 ②ジョイントテープの重ね貼り、空気の巻き込み、シワは厳禁。 ③接着剤は使用上の注意を十分に読んでから施工要。 ④接着剤は空気中の湿気により硬化するタイプ。 ⑤接着剤がタイルの裏面に60%以上ついてることを確認要。 ■シンク収納作業台 ①SAボード突き合わせ目段差は平滑仕上げ要。 ②タイル下地ジョイントテープは0~3mmで重ね合わせて全面に貼付け要。 ③空気の巻き込み、シワ等は厳禁。 ④接着剤の注意事項を十分に読んでから施工要。 ⑤接着剤は空気中の湿気により硬化するタイプです。 ⑥出隅コーナ部の目地はシーリング処理要。	参照取説 E158 スカイール §4.14 壁樋の取付け編参照 使用梱包 壁樋セット 事前準備品 戸袋レールセット 束柱、大引受け金具、ステンレススクリュー釘、木ネジ 注意 ①壁柱とSAボードには裏表有り。 ②SAボードはネジ頭が埋まるまで打ち込み要。 ③SAボード、壁本体は水濡れ禁止。 仕上げ塗りは24時間以上養生してください。養生中は雨や霧がからないようにしてください。 土間、基礎コンクリート養生期間、重い物を載せたり振動を与えないでください。	参照取説 E176 エクシオールタイプ §6.1.2 土間下打ち、ウッドデッキの施工編参照 E177 デッキ編 §3.1 基礎施工I 束柱仕様編参照 E178 樹の木編 §3.1 EX面補助根太の位置出し編参照 E120 樹の木II §3.2 基礎の施工編参照 使用梱包 戸袋レールセット 束柱、大引受け金具、ステンレススクリュー釘、木ネジ 事前準備品 生コン、モルタル、栗石 呼び40（外径φ48）排水管 基礎石、水盛管、水糸、水平器 注意 ①埋設排水管は十分な水勾配要。 ②耐圧を考慮した強度な下レール固定要。 ③上下レールの位置を同一の位置に下レール調整金具配装要。 ④下レール埋込仕様の場合はフィックス枠固定施工要。	参照取説 E176 エクシオールタイプ §7.1 床面の仕上げ編参照 E177 デッキ編 §3.5 床面の張り方編参照 E178 樹の木編 §3.2 柱の建て込み E120 樹の木II §3.8 床面の取付け編参照 使用梱包 下レール調整金具（オプション） コーナーレールセット、コーナー部材セット、桁、妻梁、戸袋レールセット、吊元枠セット、方立セット、フィックス枠セット（埋込用） 事前準備品 フィッシャープラグS6（土間施工の場合） 下レール調整金具（オプション）（土間仕様の場合） 注意 ①仕上げ後、付属したモルタルの拭き取り要。 ②耐圧を考慮した強度な下レール固定要。	参照取説 E176 エクシオールタイプ §8.1 扉の吊込み、戸袋レールの取付け、パネルの吊込み編参照 使用梱包 束柱、大引受け金具、ステンレススクリュー釘、木ネジ 束柱セット、デッキセット、根太パネルセット、錠セット、戸袋レールセット、補修塗料、調整根太セット 事前準備品 戸袋レールセット 束柱、大引受け金具、ステンレススクリュー釘、木ネジ 注意 ①壁柱仕様に合わせて幕板取付け。 ②幕板端部は必ずキャップを取付け要。	参照取説 E176 エクシオールタイプ §8.9 フィックス枠・フィックスパネルの加工・取付け編参照 使用梱包 フィックス枠セット フィックスパネルセット 事前準備品 フィックス枠セット 注意 ①確実に連結栓の3箇所を引っ掛け用孔に取付け要。 ②パネル破損のおそれ有り。	



完成